

計画の名称	日高市公共下水道整備計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	日高市												
計画の目標	<p>女影地区は平成11年に公共下水全体計画区域及び事業認可区域として編入したが、市街化調整区域であることもあり、市街化区域の整備を優先した結果として未整備のまま現在に至っている。</p> <p>また旭ヶ丘地区は平成6年に公共下水全体計画区域に編入し、令和2年度に民間による土地区画整理事業に併せて事業認可区域として編入する予定である。</p> <p>本計画において、これら2地区についての下水道整備を行うことで、衛生的で快適な生活環境を確保する。</p> <p>日高公共下水道の終末処理場である日高市浄化センターは、供用開始から30年経過し、いままで大規模な改築修繕を行っていないことから、設備の老朽化が進んでいる。このため、平成30年度に策定した日高市下水道ストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に改築修繕を行うことで、安定的な汚水処理を目指す。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,322	A	1,322	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2	中間目標値 R4	最終目標値 R6
1	女影地区の下水道整備済面積を12.2haに増加させる。 整備済面積 / 目標整備済面積	0%	40%	100%
2	改築・更新済設備件数を0件(R2)から115件(R6)にする。 改築・更新済設備件数 / 目標改築・更新済設備件数	0%	32%	100%
3	旭ヶ丘地区の下水道整備済面積を35.15haに増加させる。 整備済面積 / 目標整備済面積	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	80	196	0		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	80	196	0		
前年度からの繰越額 (d)	0	43	40		
支払済額 (e)	37	199	40		
翌年度繰越額 (f)	43	40	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					